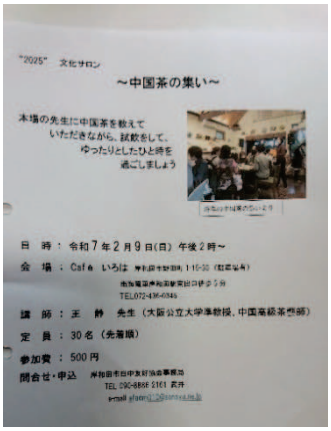
efadm010@sensyu.ne.jp

文化サロン　「中国茶の集い」開催



２月９日(日)Caféいろはにおいて 32 名の参加を得て開催しました。当日天候は晴れるも、週初めからの寒波で厳しい条件となりましたがお茶を通して心暖まる行事となりました。

中国茶会はコロナの時期を除いて毎年行っておりますが岸和田市日中の中心的行事の一つとなっており多くの参加を得ております。毎回講師をお願いしております大阪公立大学准教授、中国高級茶藝師の王　静　先生には学校の授業なの忙しい中、引き受けていただき感謝しております。先生は日本・中国の人たちがお互いの文化を学び理解をすることで、交流の輪が広がり延いては平和へつながるとの気持ちで引き受けてくださっております。私たち協会もそのための活動をしていますので本当にありがたいと感じます。

毎回先生が中国に帰られた特に、手に入れられた貴重なお茶を試飲させていただきますが、今回も白茶、紅茶、プーアール茶、黄茶と４種類試飲させていただきました、各テーブル６名で１組となって進め、飲み方の説明をしていただき各テーブルで試飲となりました。各種お茶の初めにそれぞれ説明をしていただきながらの試飲でした、事前に聞くことにより感じることができたと実感いたしました。それぞれ特徴があり、大きな違いを感ずるお茶から、あまり違いの少ないお茶まで、人により感じ方が大きく違っていたと思います。

茶菓子も先生に用意をしていただき、中国のさんざし、なつめ、干しブドウ、イチジク、萨其马など少しずつおいしくいただきました。普段あまりなじみの少ない菓子にも感動でした。

各 30 分で１種類のお茶をいただく時間割でしたがそれぞれ盛り上がり遅れがちで、終了予定時間ギリギリとなり最後の質問コーナーでは途中でやむなく終了とさせていただきました。

外は寒い中、あったかく楽しいひと時過ごせたこと、先生、参加者の皆様に御礼を申し上げたいと思います。

第 32 回 KIX 泉州国際マラソン
岸和田市の友好都市からの招待選手と随行者歓迎交流会開催参加

２月８日(土)PM5:30 より波切ダイニングby和食屋　庄八において開かれました。今回の招待はアメリカサウスサンフランスシスコ市のクリスティーン　エリザベス　ラミレス選手と大韓民国ソウル特別市永登浦区のジャンソンウィとチェ　ソングクの両選手、イ　キュウン随行員の４名でした

主催は岸和田市国際親善協会、岸和田市日韓親善協会、岸和田市日中友好協会の三団体で、当日の参加者は三団体と岸和田市からの 26 名でした。岸和田市の招待は２つの都市のため、今回中国は含まれず来年の招待となっています。

主催者代表の国際親善協会井上会長、日韓親善協会濵﨑会長の歓迎挨拶より始まり、選手、随行者の紹介等があり、そののち食事をしながら歓談のひと時を持ちました。あちらこちらで写真のシャッターがきられておりました。そののち三団体からお土産をお渡し、韓国側からも三団体にお土産をいただきました。最後は集合写真ののち閉会となりました。今回はコースが今までとは変わり、りんくう公園内特別周回コース 10 周、海に近いため風が強いことと、寒波が続いているため選手にとって厳しい条件となりますが、頑張っていただきたいと切望いたします。(武井)

堺日中友好協会「会員の集い～春節を祝う～」に参加

２月６日(木)午後６時より堺　楓林閣において開催され参加させていただきました。当日は中国駐大阪総領事館より　方煒　副総領事、と管　楽　領事アタッシュ、大阪府日中の梶本徳彦会長が来賓として出席されておりました。

堺日中の荒石会長の開会挨拶、方副総領事の祝辞、梶本会長の乾杯の発声が行われましたが、1 月 29 日からの中国の正月春節が終わったばかりで、各人から「新年好」おめでとうの言葉が飛び交っておりました。また大阪・関西万博で多くの中国人の方も来られるので、交流の機会も多くなり、より関係が深まることになると思います。

方副総領事と同席させていただきましたが春節では職員が交代で中国に帰国されるそうでした。

恒例のビンゴによる抽選会では総領事館からの賞品に日本酒、ワインも用意されておりましたが、ビンゴが達成されるたびに歓声が上がり大変な盛り上がりとなりましたが、全員に当たったのち、追加の賞品もじゃんけんで、こちらも盛り上がっておりました。予定の時間の来るのが早く感じましたが、堀田副会長の中締めでお開きとなりました。堺日中の皆様ありがとうございました。(武井)

記事

1 月 15 日(水)	福祉総合センター	1 月度理事会
２月９日(日)	Café　いろは	中国茶会
２月 12 日(水)	福祉総合センター	２月理事会